

2012(平成24)年4月16日

各位

東燃ゼネラル石油株式会社

問合せ先:

エクソンモービル有限会社 広報渉外部

TEL:03-6713-4400

東燃ゼネラル石油、仙台フィルとの共催により

「東日本大震災復興支援・エクソンモービル音楽賞受賞記念演奏会」を開催

東燃ゼネラル石油株式会社(本社:東京都港区、社長:P.P.デューコム)は2012年4月8日、仙台市青年文化センターにて、仙台フィルハーモニー管弦楽団の共催により「東日本大震災復興支援・エクソンモービル音楽賞受賞記念演奏会」を開催しました。

東燃ゼネラル石油は、エクソンモービル・ジャパングループの一員として、日本全国にエッソ、モービル、ゼネラルのブランドで石油製品を供給しており、昨年3月11日の東日本大震災以降、様々なかたちで被災地支援を続けてきました。一方、仙台フィルハーモニー管弦楽団は、“つながれ心 つながれ力”を掲げて、被災地に音楽を届けながら絆を紡ぐ活動を展開しており、昨年秋には、第41回エクソンモービル音楽賞洋楽部門の本賞を受賞しています。今回の記念演奏会は、この受賞を記念し、被災地の一日も早い復興を願って開催したものです。

当日は、はつらつとした指揮で多くの人を魅了し続けるパスカル・ヴェロ氏の指揮により、バッハ/グノーのアヴェ・マリア、ドビュッシーの交響組曲「春」、サン・サーンスの動物の謝肉祭、ラヴェルのツィガーヌ、ムソルグスキー/ラヴェルの組曲「展覧会の絵」が演奏されました。

また、演奏会には、仙台市内の仮設住宅に入居されている方々約350名と、宮城県内でブラスバンドなどの音楽活動に参加している中高生50名も招待され、「震災時も仙台フィルハーモニー管弦楽団の演奏を聞くことができたのですが、その時は落ち込んでいたので勇気をもらうことができました。今日は心に澄み渡るような演奏で、とても感動しました。」(宮城県塩釜高等学校吹奏楽部3年生、部長 佐藤さん)、「音楽は本当にすごいのだと心に思っただけで震災後だったのでごく元気づけられました。」(同 2年生 根本さん)といった感想が寄せられました。

なお、今回の記念演奏会の音楽を、より多くの学生の皆さんに楽しんでいただくために、チケットの販売を通じて得られた収益は、CDの作成と、岩手、宮城、福島三県の中学・高等学校へのCDの寄贈に充てられます。

以上



ラヴェルの「ツィガース」を演奏する、ソリストの神谷未穂氏



主催者を代表し挨拶をする東燃ゼネラル石油社長 P.P.デューコム



最終演目の「ふるさと」の演奏には、来場者の皆さんも合唱で参加。



塩釜高校吹奏楽部 3年部長 佐藤晴香さん(クラリネット)(写真右側)  
2年 根本あみさん(トロンボーン) (写真左側)

### エクソンモービル・ジャパングループについて

エクソンモービル・ジャパングループは、エクソンモービル有限会社を中心に、東燃ゼネラル石油株式会社、東燃化学合同会社を含む複数の子会社・関連会社で構成されています。エクソンモービル・ジャパングループは、日本を代表する石油製品、潤滑油、石油化学品の製造・販売業者であり、その創業は1893年にさかのぼります。エクソンモービル有限会社は、米エクソンモービルコーポレーションが100%の株式を間接的に保有する子会社です。東燃ゼネラル石油は、東京証券取引所第一部に株式を上場しており、エクソンモービル有限会社が50.02%の株式を保有する子会社です。詳細につきましては、こちらのサイトをご覧ください。[www.exxonmobil.jp/](http://www.exxonmobil.jp/) [www.tonengeneral.co.jp](http://www.tonengeneral.co.jp)